

# 発電機(ガス)の設置

停電や破損等により使用スペースの電気が使用できない場合は、備蓄倉庫にある発電機を設置します。

## ② 施設内の備蓄倉庫から発電機とガスボンベを取り出します。

ガス発電機【約20kg】



※ 備蓄保管庫にガスボンベを15本備蓄しています。  
ガソリンは保管できないため、本部へ要請し、輸送班から燃料を受け取るまで使用できません。  
まずはこのガス発電機で耐えしのぎます。  
ガスボンベ2本でおよそ1時間程度使用できます。

※ 大きさも重さもありますので取りに行く際は複数人で取りに行きましょう  
※ 備蓄倉庫の鍵が無い場合は、教職員等に解錠を依頼しましょう

## ガス発電機 (MITSUBISHI MGC900GB) 各部説明 ※ 一部のみ記載



☞燃料コック

閉：停止・保管時の位置  
ガスは流れない  
開：運転時の位置



☞エンジンスイッチ

停止：停止・保管時のレバーの位置  
始動：エンジン始動時のレバーの位置  
この位置で暖機運転します  
運転：運転時のレバーの位置  
※ 発電機を使用しない場合は「停止」の位置にしてください



☞リコイルスタータグリップ

エンジンを始動させるときに使用



☞各ランプ

①パイロットランプ：エンジンが始動し電気が発電されると緑に点灯  
②オイルセンサーランプ：オイル量が規定以下で点灯



☞燃料装着場所

燃料：ガスボンベ (LPGボンベ) 2本

# 発電機(ガス)の設置

停電や破損等により使用スペースの電気が使用できない場合は、備蓄倉庫にある発電機を設置します。

## ③ 設置場所にガス発電機を設置します

- 1 ガス発電機を箱から取り出し設置する



- 2 上部にあるカバーを外しガスボンベを2本装着する



- 3 発電機のエンジンを始動させる



### 【始動方法】

- 1: 燃料コックを「開」にする
- 2: エンジンスイッチのレバーを「始動」の位置にする
- 3: リコイルスタータグリップを引く
- 4: しばらく暖機運転させる
- 5: エンジン回転数が安定したらエンジンスイッチのレバーを「運転」の位置にする

- 4 発電機の電力を使用する



パイロットランプが緑に点灯したことを確認し、電気器具のプラグをコンセントに差し込む

※ 発電機のエンジンを停止する場合

- 1: 電気器具の電源をOFFにしてからコンセントを抜く
- 2: エンジンスイッチを「停止」にする
- 3: 燃料コックを「閉」にする

## 【使用後のガスボンベの回収について】

使用済みおよび使用途中のガスボンベは本部で回収しますので、学校には置かず、本部へ持ち帰ってください。